

令和4年度 キャリア教育実践プロジェクト

【令和4年度の実施に向けて】

令和4年度の重点

◎ 小中高12年間を見通したキャリア教育のさらなる充実

- ・学校のすべての教育活動を通して推進する。
- ・児童・生徒の発達段階に即した組織的・系統的なキャリア教育を推進する。
- ・地域・学校・事業所の連携の強化を図り、キャリア教育を推進する。
- ・キャリア・パスポートを活用し、キャリア教育を推進する。

令和4年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、児童生徒が事業所へ訪問しての職場体験学習は、見合わせる予定です。

なお、キャリア教育を推進するにあたっては、各学校の実態を踏まえ、本事業を実施していくだけ、講師を学校に招いての体験学習やオンライン学習など、安全面を考慮した柔軟な対応をお願いいたします。

1 中心となる体験活動の推進

(1) 中学校2年生による3日間連続の職場体験学習の継続実施 【中止】

(令和3年度は代替学習として、職業講話、講師が来校しての職場体験、オンライン学習等で、事業所との交流を実施した学校がありました。)

(2) 小学校6年生による「職業に直接かかわる体験活動」の実施

- ◎ キャリアデザインについての学習を広く捉え、次の①～③の中から実施する。

① 就業密着観察学習 【中止】

児童が学校から地域に出て、働く人々に密着し、仕事をしている姿を観察したり、一部を体験したりすることで、職業や社会について大人との交流体験をとおして学ぶ。

② キャリア・アドバイザー講演

地域の職業人、まちの仕事人などをキャリア・アドバイザーとして迎え、キャリア形成にかかわる有意義な話を聞き、夢や仕事について考え、社会と自分とのかかわりをとらえる。

③ 小中連携を核とした上級学校体験学習

小学生が中学校等での体験学習や交流活動などの機会を作り、「もっと学びたい」という意欲を培う。また、児童生徒や教職員が交流する場とする。

2 キャリア教育全体計画の見直しとキャリア・パスポートの推進(令和2年度から実施)

- ・キャリア教育全体計画の見直しを行い、教職員への理解を深め学校全体で取り組む。
- ・キャリア・パスポートは、小学校から高等学校を通じて、児童生徒にとって、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして、自己評価を行うとともに、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現につなぐものを目的としている。
- ・キャリア・パスポートは、小学校入学から高校卒業まで12年間実施する。

3 言語活動の充実

- ・言語活動と関連付けた事前指導、事後指導を計画的に行う。
- ・体験したことを文章にまとめたり、発表したり、各学校の工夫した取り組みを充実させる。
- ・手紙やはがきを書き、保護者や体験でお世話になった方を招いての報告会など、相手や目的を明確にした言語活動を各教科の学習とも関連づけながら計画的に実施する。

4 推進体制

学校・家庭・地域の三者が一体となり取り組むことが重要であり、「地域の子どもは地域が育てる」というとらえ方で進めていく。それには、地元産業界等を中心とした学校・産業界・関係行政機関等による連携・協力が必要となる。（産・官・学の連携）

(1) 推進協議会

- 教育委員会に事務局を置き、学校関係者及び地元産業界等との連携を図り、組織的にキャリア教育実践プロジェクトの推進をする。
- キャリア教育実践プロジェクトの推進を協議する場、連携協力を深める情報交換の場として、2月に開催する。

(2) 連絡協議会

- 市内の各校の取り組みや進捗状況についての情報交換を行い、各校間の調整を図る。

(3) 学校支援地域本部とのさらなる連携

- 児童生徒及び地域のニーズにさらに対応できるよう、職場体験先の事業所開拓・連絡調整、キャリア・アドバイザーの依頼だけでなく、小中の系統性を考えたキャリア教育を推進できるように、地域教育コーディネーターとの一層の連携に努める。

(4) 「お仕事体験キッズまちゼミ」との連携（平成30年度より実施）

「まちゼミ」「お仕事体験キッズまちゼミ」を主催する野田商工会議所青年部と教育委員会、学校支援地域本部が連携して、小中学生を受け入れる事業所の開拓や、キャリア講演会の講師斡旋等を行う。また、教育委員会・学校もキッズまちゼミの運営に協力する。

「キャリア教育実践プロジェクト」の会議予定

(1) 連絡協議会（教職員・地域教育コーディネーター対象）【書面開催】

~~開催日時：令和4年5月16日（月）15：00～~~

場 所：野田市中央公民館 講堂

内 容：令和4年度の実施について（実施要項、実施時期、予算など）

(2) 推進協議会（事業所対象）

開催日時：令和5年2月15日（水）15：00～

場 所：野田市中央公民館 講堂

内 容：令和4年度実施報告・成果と課題、令和5年度の予定など